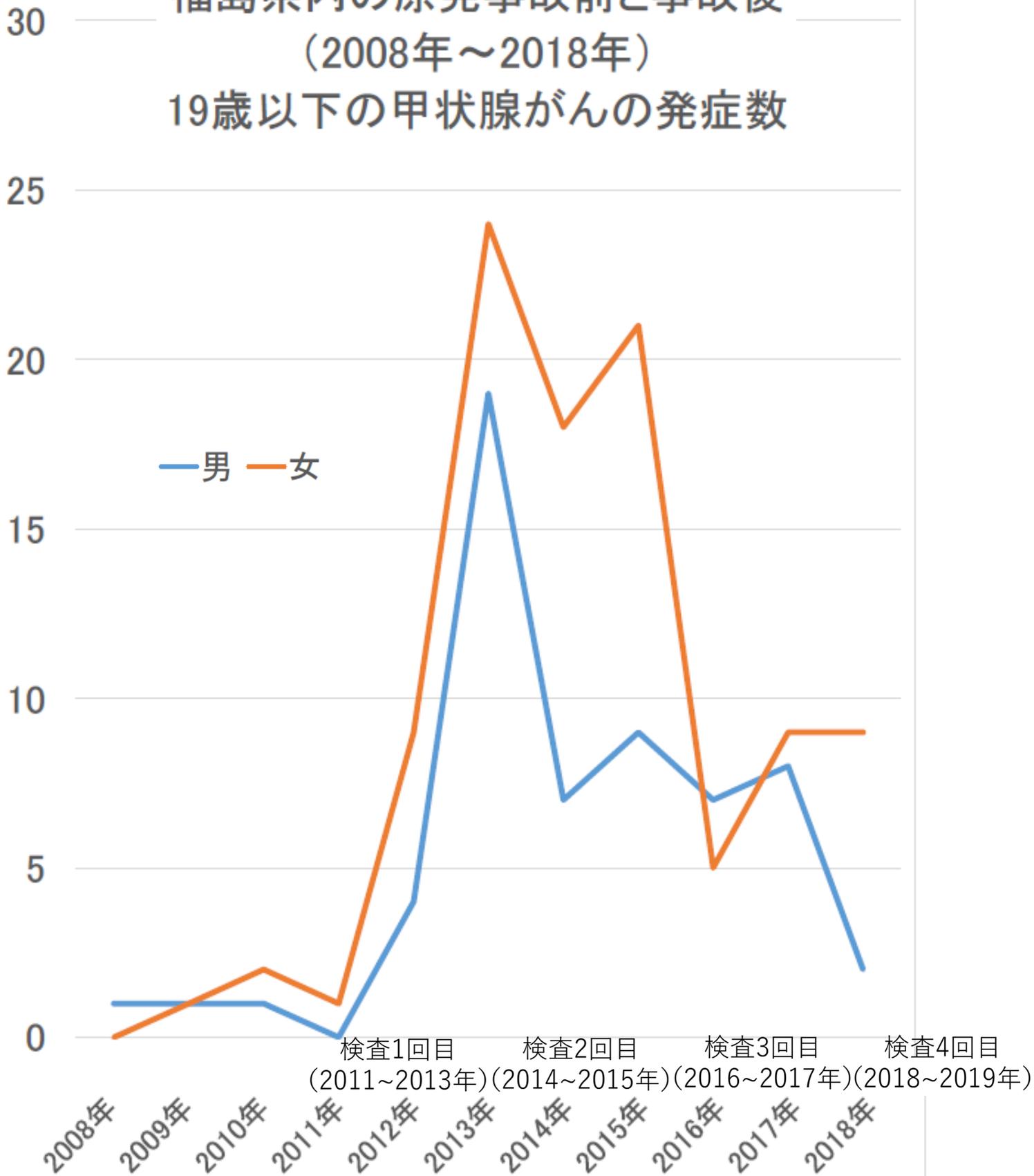


福島県内の原発事故前と事故後 (2008年～2018年) 19歳以下の甲状腺がんの発症数



出所：環境資料をもとに阿部知子事務所作成

ア) 福島県内の原発事故前年と事故後各年の18歳以下の甲状腺がんの発症数

	年	性別	総数	0-4歳	5-9歳	10-14歳	15-19歳
福島県 がん登録	2010年	男	1	0	0	0	1
		女	2	0	0	0	2
	2011年	男	0	0	0	0	0
		女	1	0	0	0	1
	2012年	男	4	0	0	1	3
		女	9	0	0	2	7
	2013年	男	19	0	0	4	15
		女	24	0	1	3	20
	2014年	男	7	0	0	2	5
		女	18	0	0	3	15
	2015年	男	9	0	1	4	4
		女	21	0	0	5	16

	年	性別	総数	0-4歳	5-9歳	10-14歳	15-19歳
全国 がん登録 (福島県)	2016年	男	7	0	0	2	5
		女	5	0	0	0	5
	2017年	男	8	0	0	2	6
		女	9	0	0	1	8
	2018年	男	2	0	0	1	1
		女	9	0	0	2	7

参考：

- 福島県がん登録 2008-2016年

<https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/21045c/gan-touroku-jigyuu.html>

- 全国がん登録・都道府県別・年齢別・2016-2018年・甲状腺がん

[https://www.e-stat.go.jp/stat-](https://www.e-stat.go.jp/stat-search/files?page=1&layout=datalist&toukei=00450173&tstat=000001133323&cycle=7&tclass1=000001133363&tclass2=000001133368&tclass3=000001133370&tclass4val=0)

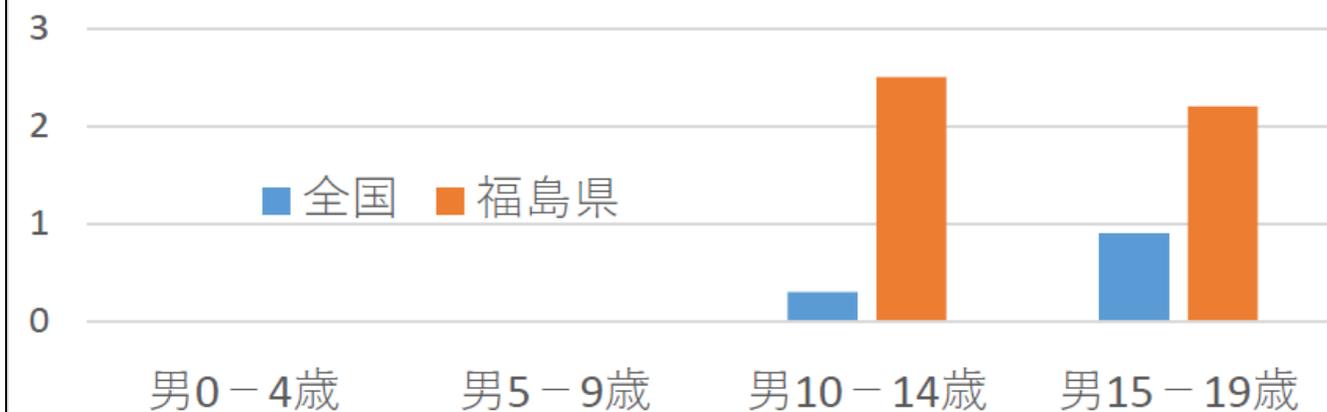
[search/files?page=1&layout=datalist&toukei=00450173&tstat=000001133323&cycle=7&tclass1=000001133363&tclass2=000001133368&tclass3=000001133370&tclass4val=0](https://www.e-stat.go.jp/stat-search/files?page=1&layout=datalist&toukei=00450173&tstat=000001133323&cycle=7&tclass1=000001133363&tclass2=000001133368&tclass3=000001133370&tclass4val=0)

出所：2021年12月環境省提供資料

2016年小児（0～19歳女子）の
甲状腺がん罹患率（人口10万人対）



2016年小児（0～19歳男子）の
甲状腺がん罹患率（人口10万人対）



「平成30年全国がん登録罹患数・率 報告」（令和3年6月公表）によれば、以下のとおり。

（1）小児（0～14歳）の甲状腺がん（全国）

粗罹患数：男女計32人（男7人、女25人）

年齢階級別罹患率（人口10万対）：

男女計0-4歳0.0、5-9歳0.1、10-14歳0.5

男0-4歳0.0、5-9歳0.0、10-14歳0.3

女0-4歳0.0、5-9歳0.1、10-14歳0.8

（2）小児（0～19歳）の甲状腺がん（全国）

粗罹患数：男女計141人（男34人、女107人）

年齢階級別罹患率（人口10万対）：

男女計0-4歳0.0、5-9歳0.1、10-14歳0.5、15-19歳1.8

男0-4歳0.0、5-9歳0.0、10-14歳0.3、15-19歳0.9

女0-4歳0.0、5-9歳0.1、10-14歳0.8、15-19歳2.9

※参考：福島県のデータ

（3）小児（0～14歳）の甲状腺がん

粗罹患数：男女計3人（男1人、女2人）

年齢階級別罹患率（人口10万対）：

男女計0-4歳0.0、5-9歳0.0、10-14歳3.8

男0-4歳0.0、5-9歳0.0、10-14歳2.5

女0-4歳0.0、5-9歳0.0、10-14歳5.1

（4）小児（0～19歳）の甲状腺がん

粗罹患数：男女計11人（男2人、女9人）

年齢階級別罹患率（人口10万対）：

男女計0-4歳0.0、5-9歳0.0、10-14歳3.8、15-19歳9.0

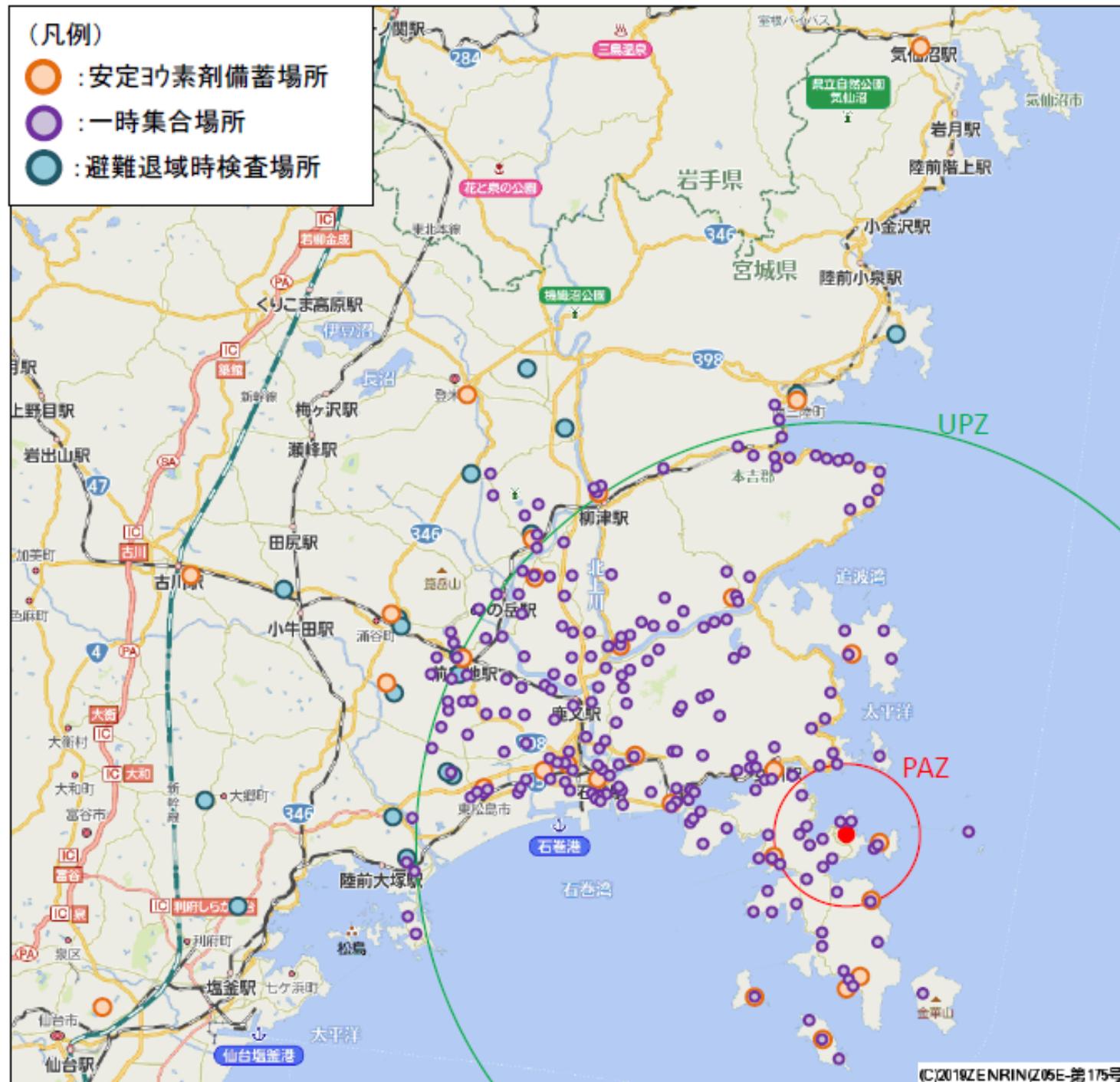
男0-4歳0.0、5-9歳0.0、10-14歳2.5、15-19歳2.2

女0-4歳0.0、5-9歳0.0、10-14歳5.1、15-19歳16.3

避難住民等に対する安定ヨウ素剤の備蓄状況と緊急配布



- 避難住民等に対する安定ヨウ素剤の緊急配布に備え、宮城県は計28箇所の施設に合計約1,564,000丸の丸剤、ゼリー状安定ヨウ素剤(32.5mg)約13,000包、ゼリー状安定ヨウ素剤(16.5mg)約6,480包を備蓄。(令和元年10月1日現在)
- 緊急配布が必要となった場合には、備蓄場所より各市町が指定する一時集合場所(計213箇所)及び避難退域時検査場所(候補地計18箇所)に搬送の上、対象住民等に順次配布を実施。



- (凡例)
- : 安定ヨウ素剤備蓄場所
 - : 一時集合場所
 - : 避難退域時検査場所

安定ヨウ素剤備蓄場所: 28箇所

県及び市町職員により、安定ヨウ素剤の搬送を実施

安定ヨウ素剤の緊急配布を実施

各市町が指定する一時集合場所で緊急配布
(計213箇所)

おながわちよう 女川町: 23箇所	いしのまきし 石巻市: 148箇所
とめし 登米市: 11箇所	ひがしまつしまし 東松島市: 14箇所
わくやちよう 涌谷町: 2箇所	みさとまち 美里町: 1箇所
みなみさんりくちよう 南三陸町: 14箇所	

避難退域時検査場所(候補地)で緊急配布
(計18箇所)

いしのまきし 石巻市: 2箇所	とめし 登米市: 4箇所
ひがしまつしまし 東松島市: 4箇所	わくやちよう 涌谷町: 2箇所
みさとまち 美里町: 2箇所	みなみさんりくちよう 南三陸町: 2箇所
おおさとちよう 大郷町: 1箇所	りふちよう 利府町: 1箇所

※一時集合場所及び避難退域時検査場所での配布については、発災時に宮城県及び市町が指定する箇所において配布 159